

苫小牧工業高等専門学校教員選考規程

規則第69号

制 定 平成19年4月1日
一部改正 平成23年6月14日
一部改正 平成23年11月8日
一部改正 平成27年3月10日
一部改正 平成28年2月23日

第1章 総則

(趣旨)

第1条 苫小牧工業高等専門学校（以下「本校」という。）の教授、准教授、講師、助教及び助手（以下「教員」という。）の採用及び昇任等に係る選考（高専間教員交流制度等による人事交流、育児休業代替教員及び休職代替教員に係る選考を除く。以下「選考」という。）は、高等専門学校設置基準（昭和36年8月30日文部省令第23号。以下「設置基準」という。）によるもののほか、この規程の定めるところによる。

第2章 専任教員の選考

(選考の開始)

第2条 創造工学科長は、教員の選考を必要とするときは、校長に申し出るものとする。
2 校長は、前項の申し出がありこれを必要と認めたときは、その都度、教員選考委員会（以下「選考委員会」という。）を設置し、教員の選考を開始する。

(選考方針)

第3条 教員の選考は、原則として公募により行うものとする。ただし、本校の運営、教育・研究の活性化、学生指導及び年齢構成等を考慮した上で、選考委員会が必要と認めた場合は、公募によらないことができるものとする。
2 前項本文により公募を行う場合の公募条件については、選考委員会が決定する。
3 第1項ただし書きを適用する場合に必要な事項については、校長が別に定める。

(選考委員会)

第4条 選考委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 校長
- 二 各副校長
- 三 校長が指名する系長
- 四 採用予定専門分野の業績審査可能な教員

- 2 前項第五号の委員として、本校に審査可能な教員がない場合は、校外の有識者の意見を 専門分野意見書（別紙様式第6号）により聴取しなければならない。
- 3 選考委員会は、次に掲げる業務を行う。
 - 一 前条に規定する選考方針及び公募条件等の決定

二 選考審査

三 その他選考に関して必要な事項の審議

- 4 選考委員会に委員長を置き、校長をもって充てる。
- 5 委員長は、選考委員会を招集し、その議長となる。
- 6 選考委員会は、選考審査の終了をもって解散する。

(選考委員会専門委員会)

第5条 選考委員会は、教員の選考について、候補者の研究業績等を専門的な見地から詳細に調査、検討するため、選考委員会専門委員会を置くことができる。

(選考審査の手続き)

第6条 選考審査のため、候補者には次の各号に掲げる資料を提出させるものとする。ただし、第二号に規定する研究業績一覧(総表)(別紙様式第2-2号)については、提出を省略することができる。

- 一 履歴書(別紙様式第1号)
- 二 研究業績一覧(著書、論文等)(別紙様式第2-1号)及び研究業績一覧(総表)(別紙様式2-2号)
- 三 研究・開発等の履歴一覧及び研究・開発等の概要(別紙様式第3号)
- 四 教育業績一覧(学校等における教職歴等)(別紙様式第4号)
- 五 高専教育に対する抱負(2,000字以内)(別紙様式第5号)
- 六 本人について参考意見を求める場合の相手方(2名)(住所、氏名、職業、連絡先等)
- 七 主要な著書、論文等の原本又はその写し
- 八 その他(審査に役立つと思われるもの)

- 2 選考委員会は、前項により提出された資料に基づき審査を行うものとする。
- 3 選考委員会は、設置基準に定める教員の資格を持つ者から、本校における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有する者について、書面審査を行い、第1次候補者を決定する。
- 4 選考委員会は、第1次候補者について、面接による人物評価等を行い、総合評価を行うものとする。なお、第1次候補者が複数の場合は、総合評価に順位を附するものとする。

(採用等候補者の決定)

第7条 校長は、選考委員会の審査結果を基に採用候補者又は昇任等候補者を決定し、運営委員会に報告する。

第3章 非常勤講師の選考

(非常勤講師選考委員会)

第8条 校長は、非常勤講師の選考のため、必要の都度、非常勤講師選考委員会を置く。

- 2 非常勤講師の選考は、非常勤講師の採用計画に基づき行うものとする。
- 3 非常勤講師選考委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 校長
 - 二 副校長（総務主事）
 - 三 副校長（教務主事）
 - 四 副校長（学生主事）
 - 五 副校長（寮務主事）
 - 六 副校長（専攻科長）（専攻科を担当する非常勤講師を採用しようとする場合に限る。）
 - 七 校長が指名する系長
- 4 非常勤講師選考委員会は、次に掲げる業務を行う。
 - 一 選考審査
 - 二 その他選考に関して必要な事項の審議
 - 5 非常勤講師選考委員会に委員長を置き、校長をもって充てる。
 - 6 委員長は、非常勤講師選考委員会を招集し、その議長となる。
 - 7 非常勤講師選考委員会は、選考審査の終了をもって解散する。

（非常勤講師の選考の申請）

- 第9条** 創造工学科長は、非常勤講師を採用しようとするときは、校長に第6条第1項第一号から第四号の資料を提出するものとする。
- 2 本校の教員として勤務していた者及び本校の運営上、特に採用する必要があり、校長が授業科目を担当するにふさわしいとする者については、前項に定める書類の一部を省略することができる。

（採用候補者の決定）

- 第10条** 非常勤講師選考委員会は、前条に掲げる資料をもって審査を行う。
- 2 本校の教員として勤務していた者及び本校で非常勤講師の実績がある者については、審査を省略することができる。
 - 3 校長は、非常勤講師選考委員会の審査結果（前項の規定を適用する場合を含む。）を基に採用候補者を決定する。

附 則

- 1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行により、苫小牧工業高等専門学校教員選考要項（平成13年7月17日校長裁定）及び苫小牧工業高等専門学校教員選考審査委員会の取扱い（平成13年7月17日校長裁定）は、廃止する。

附 則

この規程は、平成23年6月14日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成23年11月8日から施行する。
- 2 この規程の施行日の前日までに改正前の規程による選考が開始されている場合の当該改正前の規程の適用については、施行日以降、この規程の定めるところにより手続きされたものとみなす。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

履 歴 書

ふりがな		性別	(写真添付欄) 〔写真貼付：縦4～6cm, 横3～4cm〕
氏名			
生年月日(年齢)	昭和 年 月 日 (満 歳)		
本籍			
現住所	(〒 -)		
連絡先	電話番号：		
	メールアドレス：		
学歴（高等学校以上の学歴を記載）			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
学位（「修士」又は「博士」の学位名称・授与大学名・学位記番号を記載し、 「博士」の学位取得者は、「博士」の学位についてのみ記載）			
年 月			
現 職			
年 月			
現 在 の 専 門 分 野			

研究業績一覧(著書, 論文等)

平成 年 月 日

氏名 印

著者名又は 執筆者名	著書, 学術論文等 の名称	発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称	発行, 発表 年 月 日	頁 数	概 要
	(著書)				(概要)
	(学術論文) 査読付論文				(担当部分)
	査読なし				
	総説				
	解説				
	(国際会議)				
	(学会講演)				
	(研究会・シンポ ジウム講演)				
	(特許)				

著者名又は 執筆者名	著書, 学術論文等 の 名 称	発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称	発行, 発表 年 月 日	頁 数	概 要

研究業績一覧(総表)

平成 年 月 日
氏名 印

	最近5年間の件数 (内・第一著者の件数)	通算の件数 (内・第一著者の件数)
著書	件 (件)	件 (件)
査読付き論文	件 (件)	件 (件)
査読なし論文	件 (件)	件 (件)
総説・解説	件 (件)	件 (件)
特許	件 (件)	件 (件)
国際会議発表	件 (件)	件 (件)
学会講演発表	件 (件)	件 (件)
その他(別記)	件 (件)	件 (件)

この一覧表の件数は、別紙様式第2-1号に記載した研究業績と一致するように記載すること

研究・開発等の履歴一覧及び研究・開発等の概要

平成 年 月 日

氏 名 印

研 究 ・ 開 発 等 の 履 歴 一 覧

期 間	研究又は製品開発等	研究機関等
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		

これまでの研究・開発等の概要 (2,000字以内)

教 育 業 績 一 覧

平成 年 月 日

氏 名

印

期 間	事 項	備 考
学 校 等 に お け る 教 職 歴 等		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
高 等 専 門 学 校 等 に お け る 主 事 ・ 主 事 補 歴		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
高 等 専 門 学 校 等 に お け る 上 記 以 外 の 学 生 指 導 歴 等		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
教 育 内 容 ・ 方 法 等 の 改 善 に 関 す る 取 り 組 み 状 況		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		
自：平成 年 月 日 至：平成 年 月 日		

高専教育に対する抱負（2,000字以内）

平成 年 月 日

氏 名

印

（教 育）

（研 究）

（学生指導）

（その他）

別紙様式第6号（第4条関係）

専門分野意見書

年 月 日

苫小牧工業高等専門学校教員選考審査委員長 殿

(所属・職名・氏名)

印

選考予定者に係る事項	
ふりがな 氏名	
現職名	(年 月 日就任)
専門領域	
就任予定職名	
専門分野	
担当予定授業科目	
選考予定者の研究業績に関する意見	

注) 意見書が複数枚となる場合は、様式を複写して作成すること。